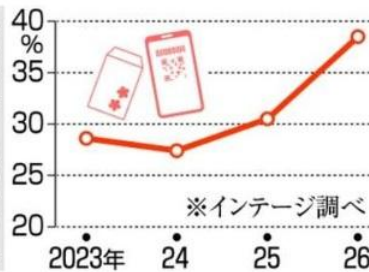


年 組 名前：

## お年玉「キャッシュレスで」

お年玉をキャッシュレスでもらいたい人の割合



### 4割弱が希望 民間調査

調査会社インターネット（東京）が22日発表した2026年のお年玉に関する調査によると、スマートフォンでのキャッシュレス決済でもらいたい人が38・5%で、25年分と比べて8・0%上昇した。

11月19～25日に全国の15～79歳のモニター5千人に聞いた。インターネットは23年分からお年玉の調査を始め、キャッシュレスでもらいたい人の割合は上昇傾向だ。

あげる人は「現金はあがりたみが伝わる」「対面の方が感動が大きい」と考えているもの、もう一方の若者は利便性を重視してキャッシュレスでの受け取りを希望する人が増えているようだ。

お年玉をあげる予定があると答えた人の平均予算は25年分より736円少ない2万4039円。予算は2年連続の減少で、物価高による生活の圧迫が要因とみられる。

1人当たりのお年玉予算は、小学生未満が「千円以下」（43・7%）、小学校低学年は「2001～3千円」（31・6%）が最も多かった。中学生は51・6%を占めた「4001～5千円」が最多。高校生は「9001～1万円」が51・3%と過半を占めた。

(2025年12月29日付 山梨日日新聞16面)

問1 お年玉をもらう人とあげる人の、考えを教えてください。

・もらう人：.....

・あげる人：.....

問2 お年玉をあげる人の平均予算が減少しているようです。その理由を教えてください。

.....

問3 あなたは、現金とキャッシュレスでは、どちらが良いですか。その理由も教えてください。

理由：.....